

公園で園芸体験

「シェードガーデン管理ボランティア」参加者募集

国営アルプスあづみの公園【大町・松川地区】では、3月14日（土）に、「シェードガーデン管理ボランティア」を開催します。シェードガーデンの監修者である矢澤秀成氏を講師に迎え、植物の基礎知識を学ぶ講義と、シェードガーデンでの実践的な管理作業を行います。園芸が趣味の方はもちろん、これから植物について学びたい方まで、どなたでもご参加いただけます。



管理作業 実施状況 (2022/3/27 撮影)

◆講義×実習 園芸ボランティア

インフォメーションセンターに集合後、午前はレンタル棟で植物に関する講義を実施します。午後にはシェードガーデンへ移動し、3月末に開花するクリスマスローズ「ヘレボルス・チベタヌス」の芽出しを確認するとともに、落ち葉除去、腐葉土によるマルチングなどの管理作業を行います。

- 開催日/令和8年3月14日(土) ※小雨決行、荒天時は屋外作業を中止します
- 時間/【講義】10:30~12:00 【管理作業】13:00~14:30
- 場所/【講義】レンタル棟 【管理作業】シェードガーデン
- 定員/30名(事前申込) ■参加費/無料(ボランティア活動のため、入園料は免除)
- 持ち物/作業できる服装、軍手、長靴、飲み物、必要に応じて雨具、お弁当
- ※お昼を挟みますので、昼食は各自でご用意ください(公園内にレストランあり)



講師 矢澤秀成氏

◆シェードガーデンについて

2019年春に開催された「都市緑化信州フェア」を機に整備されたシェードガーデン。園芸研究家・育種家・ガーデナーとして活躍する矢澤秀成氏が監修・設計を担当。クリスマスローズの原種で知られるチベタヌス約1,000株、葉の美しさで人気のホスタ約180株をはじめ、日陰で楽しめる約80種・2,000株の植物が植栽されています。



講義 実施状況 (2025/3/27 撮影)

◆信州緑花ネットワークとは

信州緑花ネットワークは、「都市緑化信州フェア」開催前に設立され、フェアの機運を継承・発展させることを目的に、都市緑化の推進に取り組む団体です。活動はフェア会場にとどまらず長野県全域へ展開し、各施設管理者や関係者と連携して、フェアのレガシーを引き継ぐ企画・運営を行っています。当公園では、シェードガーデンを核に、花と緑で市民をつなが集いの場を継続的に維持するため、「国営公園シェードガーデンプロジェクト」を始動。プロジェクトメンバーが中心となり、会員をはじめ幅広い協力を募りながら、シェードガーデンの重点的なメンテナンスと利活用の促進に取り組んでいます。



ヘレボルス・チベタヌス (2024/3/24 撮影)

Information

公園サポーター体験会
3/15(日)開催 参加者募集中

お問い合わせ

アルプスあづみの公園管理センター 大町・松川地区 企画運営担当:尾澤
〒398-0004 長野県大町市常盤 7791-4 TEL:0261-21-1212 FAX:0261-21-1214
https://www.azumino-koen.jp/oomachi_matsukawa/ 公園公式SNSもご覧ください

